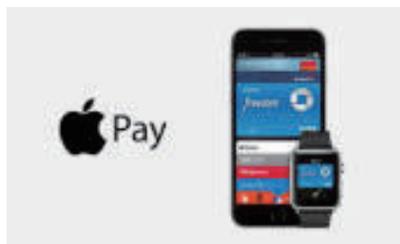


Facebook にも送金機能が！

今年3月にFacebookの「Messenger」から友達に送金ができる「送金機能」が搭載されると発表がありました。LINE Payに続き、iPhoneなどのアプリから簡単に送金が可能になるサービスです。米国で先行実装された後に日本でも開始される予定です。「Facebook Messenger」の送金機能は、Facebookの友達間のみ利用でき、さらにLINE Payにもある「割り勘」機能が搭載されます。また、アプリを利用した場合の送金は、パスワードの要求やTouch IDも利用することができ、安全性は高くなりそうです。支払いに登録できるカードはクレジットカードではなくデビットカードであるところがLINE Payとの違いです。日本ではまだまだ浸透していないアプリでの送金ですが、LINE Payに追随する存在となるのではないのでしょうか。LINE Payが拡大してきている今、どの程度のサービスが拡大するのかが気になります。



iPhone を使う決済サービス「Apple Pay」



Appleがアメリカで提供している決済サービス「Apple Pay」を今秋に、カナダへの導入を検討しています。Apple Payは、個人情報を明かさことなくiPhoneやApple Watchを使い、クレジットカード向けのモバイル決済が利用出来ることが注目されています。また、安全性に関しては、クレジットカード情報を保存せずにモバイル決済を可能にする独自の認証システムが採用されているため比較的安心して利用ができそうです。

しかし、独自の電子決済サービスが多い日本での導入は難しいと考えられています。おサイフケータイの付いていないiPhoneユーザーとしては決済選択幅が増え便利になるのではないのでしょうか。

未成年者の出会い系利用者増加

警察庁は、出会い系サイトおよびSNSに起因する児童数が大幅に増加していると発表しました。出会い系サイトについては、2008年の「出会い系サイト規制法」の改正以降、児童の利用が減少していますが、最近新たな手法で見られるSNSの「無料通話アプリのIDを交換する掲示板」などの影響により児童の利用が増加し続けています。また、年齢別の割合を見ると、出会い系サイトは「16～17歳」、SNSは「11～15歳」と低年齢化となっています。SNSの利用時にプロフィールを詐称した未成年が3割以上存在するのも懸念事項となっていますが、スマホ利用者の増加もあるため、サイト事業者はサービスの態様に応じた未成年利用防止の対策を強化する必要がありそうです。